

11月の行事予定		
日にち	曜日	行 事 等
1日	(金)	3,4年深尾先生音楽指導,6年墨絵学習 スクールカウンセラー来校
2日	(土)	
3日	(日)	授業参観・伊深町文化祭参加 親子下校【文化祭出演が終わり次第】13:30(予定)
4日	(月)	振替休日
5日	(火)	振替休業日
6日	(水)	4年環境学習
7日	(木)	6年文化の森学習,1,2年いもほり体験
8日	(金)	スクールカウンセラー来校
9日	(土)	
10日	(日)	第2回資源回収
11日	(月)	家庭学習キャンペーン(～15日迄)一斉下校15:10
12日	(火)	
13日	(水)	4年文化の森学習,校内研究会一斉下校15:10
14日	(木)	3年豆腐作り,なかよし遊び
15日	(金)	ほほえみ参観日,お年寄りを地域で見守る訓練
16日	(土)	
17日	(日)	第2回資源回収予備日
18日	(月)	一斉下校15:10
19日	(火)	命を守る訓練,校内会議一斉下校15:10
20日	(水)	あったかタイム,4年文化の森学習
21日	(木)	校内研修,一斉下校15:10
22日	(金)	
23日	(土)	PTA子どもをたくましく育てるつどい
24日	(日)	
25日	(月)	
26日	(火)	ふれあいサロン(1,2年参加)
27日	(水)	1年文化の森学習
28日	(木)	なかよし遊び
29日	(金)	ミニ通学班集会,校内研修一斉下校15:10
30日	(土)	

12月の行事予定		
日にち	曜日	行 事 等
2日	(月)	漢字・計算会,一斉下校15:10
4日	(水)	第2回学校評議員会
5日	(木)	なかよし遊び,個人懇談,一斉下校13:30
6日	(金)	読み聞かせ,一斉下校13:30
7日	(土)	ぎふ清流未来の会議【4年生参加】
9日	(月)	ピカピカ週間(～13日迄),一斉下校15:10
11日	(水)	6年双葉中半日入学,3年防煙教室
13日	(金)	ほほえみ参観日,サポートチーム会議,大掃除 一斉下校15:10
16日	(月)	6年租税教室,一斉下校15:10
18日	(水)	えがお文化の森学習
19日	(木)	3年花のアレンジメント,なかよし遊び
20日	(金)	読み聞かせ,通学班集会,一斉下校15:10
23日	(月)	5年岐阜車体見学
24日	(火)	クリスマスマンデー,一斉下校15:10
26日	(木)	2学期終業式,一斉下校13:30【給食あり】
27日	(金)	1月7日 3学期始業式
28日	(土)	

10/23(水) 全校どろけい

全校児童66人と先生たちで、昼休みに「どろけい」を楽しみました。健康安全委員会が全校で楽しむことができるように、鬼の数を調整したり、低学年の子も逃げることができるようにルールを工夫したりしてくれたおかげで、みんなが楽しむことができました。



3, 4年 深尾先生による歌声指導

深尾明美先生に指導していただきながら、今、3, 4年生が合唱の練習に取り組んでいます。

曲名は、「春の小川」「茶つみ」「もみじ」「冬の歌」です。昔懐かしい、四季おりおりの歌で、どの年代の方も、楽しむことができます。

子どもたちは、声をそろえて歌うことを目標にがんばって練習しています。

伊深町の文化祭で発表しますので、地域の皆さんもぜひお聞きください。



市の長寿福祉課の方のご指導で、1, 2年生が、高齢者への理解を深める学習をしました。

最初に、だんだん変化してくる体について学び、お年寄りへの理解を深めました。また、お年寄りの方が持っているすばらしい知恵について思い起こし、お年寄りへの尊敬の気持ちを育みました。さらに、優しい声かけをすること、笑顔で接すること、自分にできる手助けをすること等、どんな風に接したらよいかを考えました。

11月15日(金)に、伊深町で行われる「お年寄りを地域で見守る訓練」があります。長寿福祉課から学んだことを生かして、訓練に参加できるよう、意識を高めていきたいと考えています。



伊深っ子

伊深小 学校だより R1年11月号
FROM-0歳プラン推進校
『明るく笑顔あふれる伊深っ子』
学び合う 思いやる やりぬく

本校の特色ある教育活動 『防災教育』

9月に入り、台風が週末ごとに日本付近を通過しています。中でも、10月12日に上陸した超大型台風19号は広範囲に渡り豪雨を降らせ、各地に浸水や土砂崩れなど甚大な被害をもたらしました。ここ数年の豪雨災害のことも考え合わせると、私たちは、いつどこでどんな被害に遭うか分からない状況にあります。だからこそ、大人も子どもも、日頃から災害に対する備え、避難の仕方について考えておく必要があると思います。

本校では、5・6年生が10月4日5日に「防災キャンプ」を行いました。初めに、岐阜大学地域減災研究センターの特任准教授の村岡治道先生から、「浸水・土砂災害から自分の身を守る」の講話をしていただきました。土砂が崩れてくる瞬間の映像からその恐ろしさを実感させていただきました。また、浸水害から避難が遅れた人々が建物から助け出される映像も見せていただきました。「私たちが、一番に考えなければならないことは、どのタイミングで避難するかです。災害になる前に、**出来るだけ早く避難することが肝心**です。浸水が進んでしまったら、何も持たずに脱出することになります。すぐに避難ができるように、日頃から避難用バックの中身や必要な量を考えておくべきです。」と教えていただきました。



次に、教室に段ボールのパーティションを組んで、避難所生活を体験しました。夕食は日本赤十字社の災害救護用炊飯袋を活用して、一人一人自分で準備してカレーライスを作り食べました。とてもおいしくいただきながら、防災について考えることができました。



村岡先生のお話の中にもありましたが、家族で ①避難する場所はどこか ②どのタイミングで避難するのか ③持ち出すものは何か を相談しておくことをお勧めします。防災に対する意識の高い今、いざという時のためにどうするのか、家族会議を開いてみてはどうでしょうか。

校長 海津 隆



11月の目標 仲間のよさを見つけよう

休み時間に子どもたちと話していると、「〇〇さんにはこんな良いところがあるよ」と話をしてくれます。互いに認め合う伊深っ子です。その反面、遊び半分で仲間をからかってしまい、仲間を嫌な思いにさせるときがあります。子どもに、「**相手を想う**」言動がとれるようになってほしいと願う気持ちは、保護者の皆様も教員も同じです。そこで、この11月、仲間の良い点をお互いに伝え合う機会をたくさんつくっていかうと思っています。「かがやき見付け 第2弾」「いじめゼロ宣言」「あったかい言葉かけ運動」などの取り組みです。子どもたちは、仲間から自分のよい点を聞くことで、自分のよさに気づき、自信をもって生活することができます。そして、学校中が良い仲間関係で包まれていきます。ご家庭でも、お子さんがまだ気づいていないよいところを、折を見て話してください。